

前沢四丁目

自治会だより

2016年3月17日発行（15-8）

発行責任者：広瀬新平（042-444-3539）

昔の苦労話や介護の現状も

—シニアライフでお食事会—

2月28日、シニアライフでお弁当を食べながらのおしゃべり会を開きました。

自治会から12人参加、シニアライフさんから理事の内田トモ子さんはじめ4人が出席していただきました。介護保険の話から若い時の苦労話まで、話がはずんであっという間の2時間でした。通常の配食サービス（650円）に一品付け、お茶、コーヒーも。これからも気軽に利用を、とのことでした。



あんな話、こんな話、コーヒーも出て



調理スタッフの紹介

小学校入学おめでとう

4月に小学校に入学されるお子さん6人に、自治会からささやかな入学祝いをお贈りいたしました。入学式は4月6日、今年の九小の新入生は91人です。お友だちがたくさんできるといいですね。

とんでもないいたずらメール

2月24日、都内の小学校に爆弾を仕掛けたというメールが教育委員会に届き、都内1300余りの小学校は警戒態勢をとりました。ニュースでご覧になった方もいらっしゃると思います。

九小でも爆破予告のあった26日、社会科見学の学年もありましたが、児童を早めに帰すなど、先生方は対応に追われました。

花の植え付けに参加を

3月27日、遊歩道の花壇

昨秋11月に植えたビオラがひと冬を無事に咲き続け、遊歩道を彩ってくれました。チューリップとヒヤシンスの芽も出てきました。楽しみですね。

3月27日（日）10時から、3番目と4番目のブロックに、春の植え付け・種まきをします。子供会（コスモス各班）にも呼びかけていますが、お花の好きな方の参加をお願いします。

身近に起きているこんな事故

東久留米消防署長 江原 信之
(前沢四丁目在住)

東京消防庁管内で、急病や交通事故など以外の日常生活の中で起きる様々な事故により救急搬送された人は、平成26年中で12万7千人を超えました。特に多いのは乳幼児や高齢者が自宅などの屋内で発生する事故です。

まず乳幼児のいる家庭で気をつけたいのは浴槽やプールでの溺れです。溺れによる事故は重症度が高く、生命に危険を及ぼす可能性が高く、保護者が目を離したわずかな間に溺れて重大な事故に至るケースがあります。大人が洗髪や兄弟の世話をしている、ほんのわずかな時間にもお子さんに注意を払って、事故に気をつけましょう。

一方、高齢者の事故では8割が、転ぶことによる怪我です。発生場所は圧倒的に居室や寝室が多く、段差や物につまずいて転倒する事故が多くを占めています。敷物や掃除機のホースにつまずいて転倒という事例もあります。室内の段差をなくすことや、階段や廊下に滑り止めをしたり、照明などで足元を明るくすることも転ぶ事故を防ぐために有効です。

身近な所で起きているこんな事故に気をつけて楽しい毎日を過ごしたいですね。

西中の防災体験学習にどうぞ

日時 3月23日(水)
9時～ 調理室(1F) 炊き出し体験
(エプロン、三角巾、上履き持参)
13時～15時 ピロティで受付
ー消火訓練、煙体験、AED、
起震車体験(自由参加)

自治会総会は4月17日

平成28年度の自治会総会は、
4月17日(日) 午前9時
わくわく健康プラザ集会室1

で開かれます。役員以外の方もぜひ参加してください。総会の議案(27年度事業報告・決算、28年度事業計画・予算)は4月上旬に配布されます。

■ 市役所への道路開通

掘ったり埋めたりしていた前田病院前から市役所方面への道路(東3-4-19号線)が3月30日ようやく開通します。

午後2時から落合川の橋付近で開通式が行われます。なお、西武バスはバス路線の変更を検討しているとのことですが、当面は現行どおりのようです。

■ 西中男子ハンドボール、全国大会へ

3月25日から氷見市で開催される春の全国中学生ハンドボール選手権大会に西中男子が昨年に引き続き東京代表で出場します。女子は東京大会の決勝で武蔵村山五中に敗れています。

なお、12月に沖縄で開催された第24回JOCジュニアオリンピックカップ大会の女子で東京選抜チームが優勝、チーム16人のうち6人が西中生徒でした。最優秀選手には西中の瀧川璃紗さん(3年生)が選ばれました。すごいですね。全国最優秀です。

《ひとくち雑学》のおわび

前号で「そこで一首」と川柳を紹介しました。これは間違い。俳句、川柳は「句」で数えますね。そこで一句。

「紙とペン探してる間に句を忘れ」

(第12回シルバー川柳入選作より)